

貝殻技術、ついに海を渡る！

海洋建設(株)は、JICA(独立行政法人国際協力機構)の「案件化調査」に採択され、貝殻利用技術をメキシコで発揮することになりました。

「シェルナースを用いた持続可能な漁業にかかる案件化調査」

◎採択に至った経緯

メキシコ有数の水産物の産地である南バハカリフォルニア州は、近年、**水産資源の枯渇**に加え、**貝殻の処理**も深刻な問題となっています。そこで、**貝殻を有効に活用**しつつ**海洋資源の保護・育成**に機能を発揮する技術の実証・普及をJFシェルナースが目指すこととなりました。



廃棄された貝殻の山

2017年7月

事前に周囲の環境を調べ、小型貝殻魚礁の設置を行いました。弊社、社長の片山が自らダイバーとして作業に当たりました！



地元の漁業者も魚礁制作に参加しました。



設置した小型貝殻魚礁

2017年10月

設置3カ月でどのような生物が増えているかを調査。



小型貝殻魚礁からはエビ・カニ類等が出てきました！
海外でもその効果は変わらずですね！

続く2018年1月にも同様の調査を実施しており、引き続き、当地にマッチした「里海づくり」を目指して頑張っています！



ロブスターもいる豊かな海へ！



持続可能な開発目標 (SDGs) の達成に向けた取り組みを行っています。